

男女共同参画推進室が開設！



看板掲揚式

学長挨拶

本学は、第二期中期目標・中期計画で「ジェンダーバランスを考慮した多様な人材の登用」を掲げるなど、これまでに男女共同参画推進に積極的に取り組んでまいりました。

さらに、今般、これまでの実績を評価いただき、科学技術振興調整費「女性研究者支援モデル育成事業」に採択されました。

これを機に、男女共同参画の一層の推進を図り、すべての教職員、学生が多様性を認め、支えあい、性別を問わず各自の能力等を十分に発揮できる環境を整備していくことにより、四国の中心地にある本学が、香川大学憲章に掲げる地域の「知の拠点」としての役割をさらに発揮してまいります。

さらに、地域の他の大学等、研究所、企業、行政、育児支援団体等と連携し、地域の男女共同参画の機運の盛り上がりにも貢献してまいりたいと思います。

このため、先般、本学内に男女共同参画推進室を設置したところであり、私、学長が先頭に立って男女共同参画の実現に向けた取組に邁進してまいります。皆様方のご理解とご支援をどうぞよろしくお願い申し上げます。

香川大学長 一井眞比古

香川大学 男女共同参画基本方針

- 1 男女共同参画に向けて、地域と協働し学内外の意識の醸成を推進する。
- 2 専門分野における学部・大学院の女子学生、女性研究者の育成を積極的に行う。
- 3 男女共同参画を阻害する要因の見直しと除去に取り組む。
- 4 各ライフステージにおける修学・就業と妊娠・出産・育児・介護などとの両立支援を図る。
- 5 教育研究等の充実を目指しつつ、ワークライフバランスに配慮した雇用環境を整備する。

男女共同参画推進室って何するところ？

「性別にかかわらず、自分の人生は自分らしく、仕事も家庭もバランスを取って、豊かに幸せに生きたい・・・」

そんな願いをかなえるのが”男女共同参画社会”です。

男性も女性も、学生も教職員も皆さんが対象になります。

○男女共同参画(gender equality)について学生・職員・大学内外の方々にむけて広めていきます。

○学術的な専門分野で女性がいきいきと活躍できるよう応援します。

○子どもができて、介護を抱えていても、学習や研究、仕事と両立していけるように応援します。

○ワークライフバランス(仕事と家庭の調和)に配慮した大学になるよう工夫し、皆さんの声を届けます。

まずは、声をお聞かせください。専門の職員があなたのお話を伺います。



愛称&ロゴマーク募集

男女共同参画推進室を身近に感じていただくために、メッセージ性のある愛称とロゴマークを募集します。

本学男女共同参画推進をアピールするために活用します。香川大学らしい、元気の出るすてきな愛称とロゴマークをお待ちしています。

応募締切 平成22年11月30日(火)

最優秀賞には薄謝を進呈いたします。



例) くるみんマーク

緊急！研究補助者配置(試行)追加募集

8月に初めて募集した研究補助者配置制度、10月より5名配置されています。
配置した先生方より感想が届いています。

- 日中は教育活動でほぼ時間が埋まり、研究する時間はありませんでした。研究補助者が来て下さるようになり、簡単な文献入力から行って下さりかなり助かっています。今後病院でのカンファレンスや研究打ち合わせにも、同行をお願いする予定です。
- 当初は、育児が優先されるであろうと考え、案内も読みませんでした。事務職の方から「先生は対象になるのでは」と声をかけてもらわなければ、自身がこの制度の対象とは気付かなかったと思います。今、研究補助者が来る時には、研究の時間が確保できます。学生の教育や大学運営上の委員会活動などで研究時間が確保できない者にとっては大変ありがたい制度です。今後も継続してほしい制度です。
- 研究補助者を雇用させて頂いておりますが、大変助かっております。子育てで大変な30代～40代の女性に利用してほしい制度です。シングルで子育てに取り組んでいるお父さんも利用できるといいですね。

そして、今回、**研究補助者配置追加募集が決定しました！**

利用できるのは**自然科学全般又は自然科学との融合領域の研究を行っている女性研究者**。**教育学部の自然科学系も含まれます。** 研究補助者の人数は原則1名ですが、**複数配置も可能**になりました。もちろん**独身者の方も**ご利用いただける制度です。育児や介護、単身赴任、委員会等でごんばれるあなたを応援します。

自然科学系女性研究者の皆様、研究補助者制度を活用しませんか？

応募締切 平成22年11月10日(水)

カウンセリング始めました



平成22年10月20日より工学部保健管理センターにて、毎週水曜日13:00～17:00実施しています。女性のカウンセラーが対応します。人間関係のこと、研究や仕事、学業と生活との両立等について悩みを伺います。学生の方、男性の方もご相談いただけます。どうぞお気軽にご利用ください。 予約087-864-2035

ワークライフバランスを大切に

会議は17:30までに

男女共同参画推進委員会では、基本方針に基づき、教職員の教育・研究等と育児・介護等の両立を支援するため、次の3点を配慮していくことになりました。

1. 育児等に取り組む教職員が参加する会議は夕方17:30以降、できるだけ開催しないこと。
2. 育児等に取り組む教職員より申し出があった場合には、教育・研究活動以外の業務負担の軽減に努めること。
3. 育児等に取り組む教職員がやむを得ない事情により会議の欠席・早退・遅刻、業務の代替等を求める場合にはできる限りの配慮を行うこと。(授業・会議の時間帯調整、代理出席の配慮、出席を強制しないなど)

皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

推進室担当者から一言

○推進室室長 高木 健一郎 理事

大学における男女共同参画を積極的に推進することは、多様な人材の育成、学内の活性化、豊かな研究に飛躍させていく鍵となっております。

女性研究者が生き生きと安心して研究に取り組める環境作りをめざします。

○推進室副室長 宮内 健二 教授

以前、高知県において女性の社会教育を実践させていただきました。本学の女性研究者が研究等と育児等の両立をさせて、高い水準の研究に取り組み、成果をだしていくことに貢献してまいりたいと存じます。

○コーディネーター 長安 めぐみ

ケースワーカーとして女性の支援に携わってきました。出向く相談をもっとうに学生・教職員の皆様の問題解決の一助に携われたらと願っています。

○技術補佐員 深田 由佳

男女共同参画にかかわる仕事がこの初めてで毎日いろいろな発見があります。少しでもみなさんのお役に立てるよう頑張ります。

香川大学 男女共同参画推進室

香川県高松市幸町1-1
北5号館1階

電話: 087 (832) 1055
FAX: 087 (832) 1057



電子メール: sankaku-room@ao.kagawa-u.ac.jp
HP: <http://www.kagawa-u.ac.jp/sankaku/>